



おひさまだより

令和4年6月1日発行 文責：園長 有好恵子

マスク着用について変化が見られ始めました。新型コロナウイルスの大流行で3密にならないことが常識となり、人と人の距離を遠ざけ、話すことを禁じ、人間関係が希薄になることを懸念していました。あとどのくらいで以前のような生活様式が戻ってくるのでしょうか。



遊びは学び！！ 子どもたちは毎日外に出て、思い思いにいろいろな遊び

を繰り返しています。飼育かごを持って来て「みてみて」と言われ中をのぞきこむと、中にはアメンボが何匹も入っていました。「こんなにたくさん、どこで捕ったの?」「きて！こっちだよ!」と田んぼに走っていきました。田んぼとはプラの桶に土と水、肥料を入れて田植えの準備をしたものです。そこにアメンボが嫌というほど泳いでいるのです。その田んぼに手を入れて器用に捕まえたそうです。感心しました！また、バケツの中に驚くほどのミミズを何匹も入れて持ち歩いている子や、ミミズのミイラになったものや小石を大事そうに持っている子など、子どもの遊びって本当に面白いです。

この遊びの中に多くの学びの要素が含まれていることにお気づきでしょうか。捕まえてみようとした好奇心や意欲、何匹も捕まえる根気良さと集中力、図鑑で名を調べアメンボと知った探求心。これらはまさに科学の芽です。幼児期には知ることや覚えることよりも、学びに繋がる意欲を育てることが大事といわれます。事例として出した子どもの姿からは、何よりも大切な「自ら学ぼうとする力」が育っているといえます。遊びは学びです。私たち大人は、子どもの自発的な遊びを見守っていききたいものです。

5月8日(日) ワークショップが行われました！！

大勢のお父さんお母さん方に来ていただき、室内ロフトや三段砂場の改造、駐輪場の新築をしました。卒園した小学生も来て、和気あいあいと賑やかに作業が進められました。途中雨に降られましたが、昼食の時にはおひさまが出て、お祭り風に焼き鳥・焼きそば・ウインナーなどが焼かれ、豚汁も美味しく、午後からの作業もはかどりました。皆さん楽しかったと言って下さり大変ありがたかったです。下の写真は、作業風景・昼食風景とその後の子どもたちの挑戦している姿です。また、次の機会に、皆様ご参加お待ちしております！！ ★駐輪場は乗り物を片付けるのと上るのを兼ねています★



お家の方へのお願い…子どもの前で「キラー」と虫を怖がったり、気持ち悪がったり、摘んできた草花を捨てたりしないでください。ちょっとだけ子どもの心に寄り添ってあげてください。野に咲く花を持ち帰ったら、ゼビ花瓶やジャムの瓶等にいれて飾ってあげてください。虫を踏みつぶす子がいたら命があること教えてあげてください。自然の中で豊かな心を育てるためにはご家族の協力が必要です。(毎年恒例のお願いでした)



6月行事予定

運動会参観 7日(ほし)・8日(そら)・9日(にじ)
保育参観 15日(はな)・16日(つぼみ)
外国の日(韓国) 24日
避難訓練・二計測 28日

参観日ですが、運動会参観は外で行うので保護者の方2名まで、3歳未満児は室内の参観なので1名でお願いします。旭川でも感染者がまだ多く出ているのでマスク着用で密を避けながら行えたらと思います。

7月の予定 15日(金) 年長お泊り会

